

AD-1686 超音波洗浄器 補足説明書

SV-A (SV) シリーズ (A&D 製 粘度計) の振動子・温度センサ洗浄について

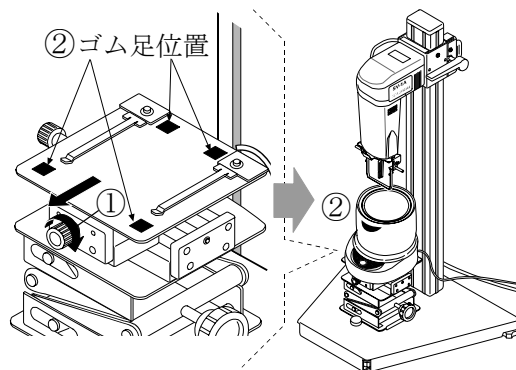
AD-1686超音波洗浄器を使用することで、SV-Aシリーズの振動子・温度センサに付着した汚れを簡単に洗浄することが可能です。洗浄時は、AD-1686をSV-AシリーズのX-Y-Zステージに載せて使用します。

洗浄方法

① 測定終了後に測定用容器をステージから外します。X-Y-Zステージのノブを操作して、ステージを中央より前方（手前側）に移動してください。

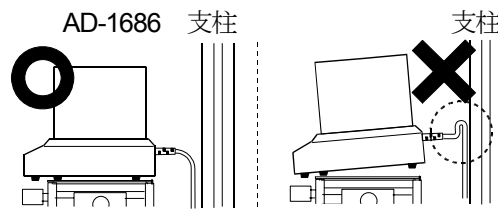
② AD-1686のゴム足が右図の位置にくる様にステージに載せます。

このとき、AD-1686の前方（手前側）1個以外の四角形のゴム足（4箇所）がテーブルから浮かない様に注意してください。



注意

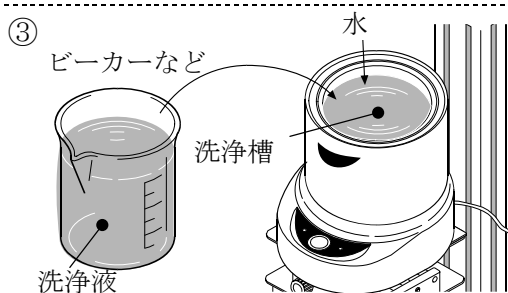
- ・電源ケーブルはAD-1686側のみを先行して接続してください。コンセント側は、まだ接続しないでください。
- ・AD-1686の電源ケーブルに過度の力が加わらないように注意してください。



③ 洗浄槽に水を入れます。

注意

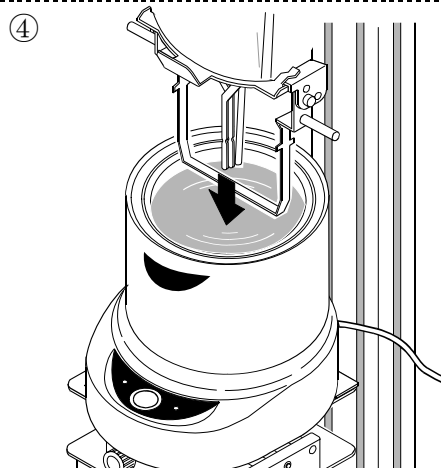
- ・水以外の洗浄液を使用する場合は、洗浄槽に水を入れ、ビーカーなどを使用して洗浄をしてください。洗浄槽には直接洗浄液を入れないでください。
(AD-1686取扱説明書の8ページ「間接洗浄」を参照願います。)




④ センサユニットを洗浄槽に沈めます。
付属しているバスケットは使用しません。

注意

- ・測定サンプルが付着している部分は全て水に沈めてください。
- ・振動子、温度センサが洗浄槽の底面に接触しないように注意してください。
- ・プロテクタがAD-1686本体やビーカーなどに接触してしまう場合は、プロテクタを外してください。
- ・振動子、温度センサにサンプル液が大量に付着している場合は、洗浄液の劣化を抑えるために、軽く拭いてサンプル液を落としてから洗浄を行ってください。



⑤ 電源ケーブルをコンセントに接続して、 キーを押して洗浄を開始します。（5分で自動停止します）

注意

- AD-1686は、日本国内で使用してください。
(AC100V専用仕様です。)

